

# NETWORK INTELLIGENCE

ITクリニックサービスは、  
ネットワーク・パケット流をリアルに計測し分析する  
実態把握によるインテリジェンス・サービスです。  
ITインフラ資源のムダ・ムリ・ムラを排除、最適化を実現します。



## 〈ITクリニックサービスの特徴〉

### ●豊富な知見と知識を活かしたメソッドロジ設計

それぞれのクリニックのコンセプトに基づいて、複数の手法、ルール、ノウハウ等を相互に関連づけて進める当社独自の計測計画・試験手法です。  
お客様のITシステムの実態を仔細に把握し、あるべき姿へ導く最適解を提供します。

### ●静態的、及び動的な実態の調査

お客様の情報通信ネットワーク・システム環境における以下の静態的な実態、及び動的な実態の調査・把握を行い、報告・提案をいたします。

#### ▼お客様への問診による「静態的な実態の把握」

##### ▽情報通信ネットワーク・システム諸元

- ・LAN環境諸元
- ・WAN環境諸元
- ・サーバ環境諸元
- ・クライアント環境諸元
- ・通信プロトコル環境諸元
- ・通信アプリケーション環境諸元
- ・業務システム環境諸元

##### ▽コンフィギュレーション情報

- ・アドレス設定
- ・ルーティング設定
- ・QoS設定
- ・セキュリティ設定
- ・アプリケーションプログラム設定
- ・業務システム設定
- ・通信システム間整合性

#### ▼計測調査による「動的な実態の把握」

##### ▽動的な通信品質要素

- ・業務システムの通信ふるまい
- ・通信トラフィック量の経時変化
- ・ネットワーク遅延の経時変化
- ・転送時間・レスポンス時間の経時変化
- ・複合システムのデータ流相互相関関係
- ・通信ボトルネック

調査報告・提案書の提出

### ●アプリケーション振る舞いの可視化

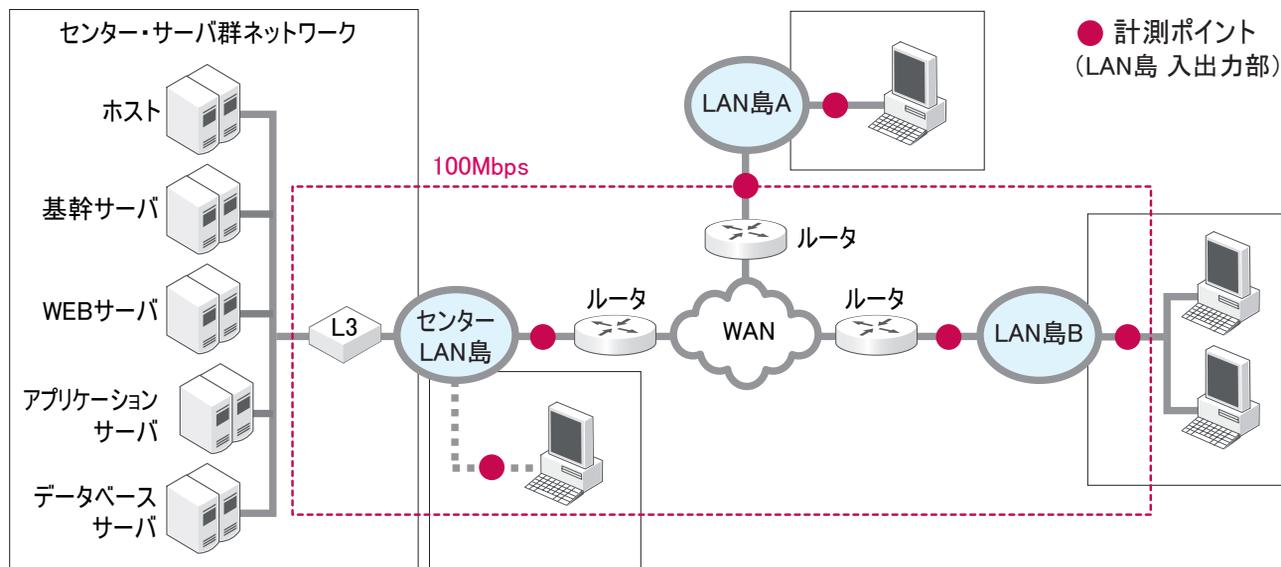
### ●End to Endでの計測による体感品質の定量化

### ●計測・解析・分析・報告の迅速化

▼こんな問題・課題・計画がございましたら、ITシステムを総合的に、且つ複合的にも診断・究明できる  
当社の「ITクリニックサービス」のご利用をお勧めします。

- ・ネットワークシステムの安定稼働に
- ・ITシステムのムダ・ムリ・ムラの検証と改善に
- ・回線コストや運用コストの削減計画に
- ・不測のITシステム障害や設備の不具合調査に
- ・クラウドコンピューティング移行検証に
- ・ITのBCP(事業継続計画)対策に
- ・アプリケーション単位の通信品質分析に
- ・ネットワーク設備・サービスの見直しに

## 〈計測調査ネットワーク例・概要図〉



お客様の通信拠点 (LAN島) をセンター通信拠点、リモート拠点2ヶ所、合計3ヶ所 (5ポイント) において、代表アプリケーションの操作を最繁忙時間帯、最閑時間帯に実施していただき、各計測ポイントでキャプチャーしたデータにより、アプリケーションの「通信ふるまい」とボトルネック解析を実施した例です。

## 〈ITクリニックサービスのサービス項目とプロセス〉

1 問診・調査	お客様より提出戴いた通信ネットワークの通信諸元に関する問診表の不明点などの調査を行います。 (静的実態調査含む)
2 諸元精査	通信品質(QoE)に最も重要な各種通信機器の仕様を精査し、通信機器の仕様上の特性または設備量を判断し、無効パケットの発生原因等を精査・考察を行います。
3 試験ネットワーク設計	不十分なコンフィグレーション表現下において、実施可能な試験用のネットワーク接続構成を設計します。
4 試験メソッドロジー設計	稼動中システムにおける限られた環境下で、ユーザ負担の軽減及び試験・解析コストとのトレードオフの諸条件を考察し、それに基づく試験流と試験データの解析及び手順を計画します。
5 試験計画書作成	事前問診、調査内容、試験環境ネットワーク設計を集約した試験計画書を作成します。
6 試験環境据付調整	弊社の試験設備をお客様の施設内に据付しベンチマーク試験環境として耐えられるかの試験を行います。
7 試験及び測定	試験用ユーザ・データファイルを使って計測します。また経時変化を伴う測定値の妥当性も検証します。 (動的実態調査含む)
8 データ解析	試験・測定データをもとに、「総和データ流・総合無効パケット流」、「総和データ流実態」、「基準アプリケーション・データ流 (end~end経路)」、「周辺データ流」の解析をおこないます。
9 試験報告書作成	試験用ユーザ・データファイルを使って計測し、併せて経時変化を伴う測定値の妥当性を検証した試験報告書を作成します。